

「藤田嗣治 絵画と写真」展 カタログ正誤表 (初版)

本カタログに誤記がありましたので下記の通り訂正いたします。

ページ	出品番号ほか	正	誤
p. 6		(重複のため削除)	土門拳写真美術館 Ken Domon Museum of Photography
p. 6		アサヒグループ大山崎山荘美術館	アサヒグループ大山崎山荘美術館
p. 7		櫻井徳直 Norinao Sakurai	櫻井徳直 Tokunao Sakurai
p. 7	追加	志水操 Misao Shimizu	
p. 25		8名	6名
p. 43	F08, 09	個人蔵	いづみ画廊
p. 48	FS04	モーリス=ルイ・ブランジェ Maurice-Louis Branger	撮影者不明 Photographer unknown
p. 48	FS06	Albert Harlingue アルベール・アルラング	撮影者不明 Photographer unknown
p. 80	F27	個人蔵	いづみ画廊
p. 85	G012-01	マルティン・チャンビ Martín Chambi 《アンデスの哀しみ》 <i>Andean Melancholy</i> 1922-25年頃 東京藝術大学 裏面にチャンビから藤田への献辞があり、二人の交友がうかがえる。	G012 藤田嗣治 Léonard Foujita 《ボリビアとクスコの人々、マチュピチュ遺跡》 <i>People of Bolivia and Cuzco</i> 1932年頃 東京藝術大学 1932年8月24日、藤田はマチュピチュ遺跡を訪問した。01,02はクスコ、03はボリビアで撮影されたもの。
p. 85	G012-02	マルティン・チャンビ Martín Chambi 《クスコ州ティンタ村の人々》 <i>People in Tinta, Cuzco</i> 1918-34年頃 東京藝術大学	
p. 85	G012-03	マルティン・チャンビ Martín Chambi 《クスコ州キキハナ村の人々》 <i>People in Quíquijana, Cuzco</i> 1918-34年頃 東京藝術大学	
p. 96	FS10-14	ポストカード Postcard	ポストカード (中南米) Postcard (Latin America)
p. 105	E020	ラ・コンパニニア・デ・ヘスス教会 (ペルー、クスコ) <i>Iglesia de la Compañía de Jesús (Cuzco, Peru)</i>	クスコ大聖堂 (ペルー) <i>Cathedral in Cuzco (Peru)</i>
p. 168		毎日新聞社に勤務していた	毎日新聞社写真部長だった
p. 178	F61	個人蔵	いづみ画廊
p. 186	F66	個人蔵	いづみ画廊
p. 202		《カーナバルの後》などすべての作品に、サイン、年記と場所を書き入れている。	《カーナバルの後》を除いて、サイン、年記と場所を書き入れている。
p. 214		1950年にフランスに戻った藤田は、	1951年にフランスに戻った藤田は、
p. 233		They are all signed and inscribed with a location.	Apart from <i>Carnival in Rio de Janeiro</i> , they are all signed and inscribed with a location.
p. 248	F08, 09	個人蔵 Private collection	いづみ画廊 Idumi Art Gallery
p. 248	F21	<i>Self-Portrait</i>	Self-Portrait
p. 249	F27	<i>Madonna</i>	Madonna
p. 249	F27	個人蔵 Private collection	いづみ画廊 Idumi Art Gallery
p. 249	F28-02	<i>Damia</i>	Damia
p. 249	F36	アサヒグループ大山崎山荘美術館	アサヒグループ大山崎山荘美術館
p. 249	F40	ink, chacoal	ink chacoal
p. 250	F61, 66	個人蔵 Private collection	いづみ画廊 Idumi Art Gallery

pp. 250-251	A02-06, 08-09, 11-14	print	printt
p. 251	E020	ラ・コンパニニア・デ・ヘスス教会 (ペルー、クスコ) <i>Iglesia de la Compañía de Jesús (Cuzco, Peru)</i>	クスコ大聖堂 (ペルー) <i>Cathedral in Cuzco (Peru)</i>
p. 253	FS04	モーリス＝ルイ・ブランジェ Maurice-Louis Branger	撮影者不明 Photographer unknown
p. 253	FS06	Albert Harlingue アルベール・アルラング	撮影者不明 Photographer unknown
p. 253	FS12	ポストカード Postcard	ポストカード (中南米) Postcard (Latin America)
p. 254	G005	Shoulder	Sholder
p. 254	G009	<i>Madonna</i>	Madonna
p. 254	G009	カラープリント (技法不詳) color print (process unknown)	ゼラチン・シルバー・プリント gelatine silver print
p. 254	G010	<i>Paris-presse-l'intransigeant</i>	Paris-presse-l'intransigeant
p. 254	G012 01-03	マルティン・チャンビ Martín Chambi	藤田嗣治 Léonard Foujita
p. 254	G012-01	アンデスの哀しみ <i>Andean Melancholy</i>	《ボリビアとクスコの人々、マチュピチュ遺跡》 <i>People of Bolivia and Cuzco, Machu Picchu</i>
p. 254	G012-02	クスコ州ティンタ村の人々 <i>People in Tinta, Cuzco</i>	
p. 254	G012-03	クスコ州キキハナ村の人々 <i>People in Quiquijana, Cuzco</i>	
p. 254	G012-01	1922-25年頃	1932年頃
p. 254	G012-02	1918-34年頃	
p. 254	G012-03	1918-34年頃	
p. 258	H01	gelatin silver print	(技法表記・英語が空欄)
p. 259	MA	Karuizawa	Karuizaw
p. 259	MA01	(空欄)	挿図5点：銅版、紙 planches:copper print on paper
p. 265		アサヒグループ大山崎山荘美術館	アサヒグループ大山崎山荘美術館
p. 265	Copyright	©Martín Chambi	(記載なし)

本展開幕後に、G012がペルーを代表する写真家マルティン・チャンビが撮影した写真であること、また藤田とチャンビの間に交流があったことが分かりました。情報をご提供いただきました立教大学ラテンアメリカ研究所の飯島みどり准教授ならびにマルティン・チャンビ協会のオスカル・チャンビ様、川又千加子様に感謝いたします。